

※ 学校生活をよりよく楽しく安全にするために、小学校では次のようなことを指導しています。ご家庭でも下記のことにご留意ください。
※ このプリントは見やすいところに貼ってご活用ください。

1. 登下校について

- (1) 集合時刻を守り、集団登校班の班長の指示に従って、安全に登下校しましょう。朝、家を出るとき必ず防犯ブザーを着用しましょう。
- (2) 下校は決められた通学路を通り交通ルールを守って、必ず友だちと一緒に帰りましょう。一人帰る時は、かならずお家の方に相談しておきましょう。下校は、帰りの会がおわったからできるだけ早く学校を出ましょう。
- (3) 雨で徒歩通学が困難なときは、各登校班で通学方法をそろえましょう。
- (4) 帰るときは友だちの家や店に寄らずにさっさと帰りましょう。
- (5) 体育服での登下校はやめましょう。
- (6) 欠席の時は、欠席届を出しましょう。(電話での連絡はひかえましょう。)
- (7) 学校が終わったら、速やかに下校しましょう。

2. 身なり・服装について

- (1) 男の子・・・標準服を着用する。(シャツはズボンの中に入れ、ベルトをする)
女の子・・・標準服を着用する。(スカートから出ない程度の短パンをはいてもよい)
- (2) 標準服の左腕に校章をつけましょう。
- (3) 体育服の左胸に校章をつけましょう。
- (4) 儀式等では、白を基調とした物(靴下、シャツ、ブラウス等)にしましょう。
- (5) 冬場の登下校時には、寒さに応じて各自で判断し、手袋・ジャージ・ジャンパー・トレーナー・ネックウォーマーを着用してもよいです。ジャージの下にズボンを重ね着したり、スカートをはいたりしないようにしましょう。(特に期間は設けません。)
- (6) 冬場の校内でも原則標準服とします。(寒さが厳しい場合には、長ズボンをはいたり、上着の下にトレーナー等フードのついていないものを着用したりしてもよいです。特に期間は設けません。)体育では、トレーナー等(チャックのない物)を着用してもよいです。朝のかけ足では、手袋を着用してもよいです。
- (7) 5月下旬を目安に夏服、11月上旬を目安に冬服とします。更衣の準備期間は、体調に合わせて調整しましょう。(男女ともにポロシャツも可)
夏服・・・半袖シャツ・ブラウス、夏用ズボン・スカート
冬服・・・長袖シャツ・ブラウス、冬用ズボン・スカート

3. 生活面について

- (1) 言葉遣いに気をつけましょう。(呼びすてをしない。)
- (2) 先生や友だち、お客さんにはていねいにあいさつをしましょう。
- (3) 時計をよく見て行動しましょう。
- (4) みんなで使う物は、大切に使いましょう。また、ボールや楽器など使うときは、担任の先生に言いましょう。
- (5) 忘れ物をしないようにしましょう。忘れ物があっても、学校の電話でおうちへの連絡はできません。
- (6) 遊びは場所や遊びを考えて、安全な学校生活に心がけましょう。また、学校裏の通路は車の出入りがありきけんのため、通らないようにしましょう。
- (7) ろうかには右側を静かに歩きましょう。
- (8) 外では下ばき、校舎内では上ばき、体育館では体育館シューズなど、区別をしっかりとつけましょう。
- (9) 持ち物には、名前を書きましょう。
- (10) 勝手にほかの教室に入らないようにしましょう。
- (11) 夕方5時までには家に帰り着くようにしましょう。(夏休み期間は、夕方6時までには帰り着くようにしましょう。)
- (12) 自転車は、1・2年生は家の庭・公園・公民館等、車のこない安全な場所、3年生以上は校区内で乗るようにしましょう。また自転車に乗る時は、必ずヘルメットを着用しましょう。
- (13) 道路では遊ばないようにしましょう。
- (14) 校区外へは責任がもてる大人と出かけましょう。
- (15) 用事がないのに店に勝手に入らないようにしましょう。
- (16) 学校から帰ってからや休みの日は、一人で遊ばず友だちと一緒に遊びましょう。知らない人に声をかけられても、ついて行かないようにしましょう。また、遊びに行くときは、誰と、どこで遊び、何時ごろ帰るか、おうちの人と約束してから出かけるように習慣をつけましょう。

※ 知らない人に声をかけられたり、連れて行かれたりしそうになったら、「子ども110番の家」やおうちの人、学校にも知らせましょう。

「子ども110番の家」

おおくぼ にしのしょうてん 西園商店 向方・・・日高幸男さん宅
なかのちよう しょうてん りよう しまま 理容ニュー島間
こひらやま ながまつでんぷんこうじょう 永松澱粉工場
た お かろうちだしょうてん 川内田商店